



2020年1月7日

各 位

会 社 名 株式会社バイク王 & カンパニー
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 石川 秋彦
(コード番号 3377 東証二部)
問 合 せ 先 執行役員 管理部門担当 竹内 和也
(TEL. 03-6803-8855)

業績予想の修正および繰延税金資産の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年6月27日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしました。また、下記のとおり繰延税金資産を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年11月期 通期業績予想数値の修正

(2018年12月1日～2019年11月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (2019年6月27日)	百万円 20,200	百万円 130	百万円 240	百万円 100	円 銭 7.16
今回修正予想 (B)	20,119	210	359	205	14.74
増 減 額 (B-A)	△80	80	119	105	
増 減 率 (%)	△0.4	62.1	49.9	105.8	
(ご参考) 前期実績 (2018年11月期)	19,921	65	187	87	6.25

修正の理由

当社は、2019年11月期において、ビジョンとして掲げる「バイクライフの生涯パートナー」の実現、持続的な成長と安定した収益構造の構築を目指し、「仕入車輛の量と質の確保」、「仕入価格の適正化」および「リテール販売台数の増加」を基本戦略として事業を展開いたしました。

この結果、車輛における質の向上およびリテール販売台数の量の確保により平均売上単価（一台当たりの売上高）が前期をやや上回る見込みとなりましたが、売上高は在庫の拡充により概ね前回予想通りとなりました。

営業利益および経常利益につきましては、ホールセール利益率向上と売上全体に占めるリテール売上構成比の上昇による収益性の一段の改善によって、前回予想を上回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては、期末に一部店舗の減損損失を計上したものの、業績改善にともない繰延税金資産を計上したことにより前回予想を上回る見込みとなりました。

2. 繰延税金資産の計上について

当社は、2019年11月期および次期の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性につき慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することといたしました。これにより、2019年11月期において、法人税等調整額（△は利益）△81百万円を追加計上する見込みであります。

3. 配当予想について

配当につきましては、当初の予定通り、期末2円00銭（年間4円00銭）を予定しております。

(注) 上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上